

第36回日本スキーパトロール協議会総会



9月1日(土) いわて沼宮内駅で一戸町西館さんと待ち合わせして、9時21分発新幹線はやて号に乗り乗車し埼玉県吉見町を目指しました。(※チケットについて、JR東日本「大人の休日倶楽部」(満50歳以上の方へ)がおすすめです。盛岡駅で、奥州市及川さん夫妻と合流し大宮を経由して、高崎線で鴻巣駅に到着。駅西口で一戸町沢口さんと合流し、専用送迎バスで20分、市街地を経由してのどかな田園風景の中を進み荒川を横断して、本州の中心・関東の中心・八丁湖畔の緑に囲まれた癒しの空間に点在する施設「フレンドシップ・ハイツよしみ」に到着しました。

受付終了後、理事会出席のため前泊していた遠藤理事長

平成19年9月1日(土)から2日(日)、第36回日本スキーパトロール協議会総会が、埼玉県比企郡吉見町「フレンドシップ・ハイツよしみ」で全国の会員北は青森県から南は兵庫県、総勢64名の参加(岩手県支部参加8名)で開催されました。

全国総会
埼玉・吉見町総会へ参加
来年の全国総会は裏磐梯で

PATO
岩手
協議会

No41号

事務局

〒029-4503

金ヶ崎町西根真析

152

日本スキーパトロール協議会
岩手県支部

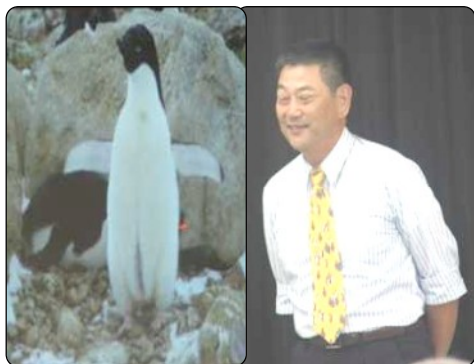
http://www.geocities.jp/patokyou_iwate/



及び、地区幹事会出席のため午前中に到着していた佐藤安美会長と合流しました。またロビーでは、今年の公認パトロール研修会でお世話になった、青森県支部の木村さんや白取さんと再会し研修会の謝礼をしました。総会会場で、千葉顧問(前会長)及び上田参与(前理事長)と合流し、支部8名が一同に会しました。

総会は、一戸会長の挨拶に始まり「今年の八甲田研修会の様子が紹介され、JSPAは楽しく遊び思考も取り入れていきましょう」とのこと。また上平SAJ安全対策部パトロール委員長の挨拶では、二〇一一年国際スキーパトロール(FIPS)大会が開催予定であること。(前回一九八五年(昭和60年)第5回大会が車山高原で開催)。

議長には埼玉県39期の伊藤さんが選出され、議事が進



特別講演

今南極は環境と未知との挑戦

桜庭俊昭氏・青森県出身

総会終了後、16時から桜庭俊昭氏(吉見町スキー連盟会長、青森県出身(一戸会長の高校の先輩)、通商産業省、第40次・第43次南極地域観測・汽水圏系観測越冬隊員、正指導員・A級公認検定員)

南極の氷で懇親会

18時より、懇親会が各地の地酒を持ちより盛大に開催され(県支部は、パトロール研修会オリジナルラベルの葛巻ワイン持参)、遠藤理事長の音頭で一戸会長及び坂本埼玉県スキー連盟会長(東松山市長)によるたる酒の鏡割りで懇親会が開会されました。宴も酣

行しました。事業及び決算報告、会計監査報告、事業計画及び収支予算(案)等各議題が提案され満場の拍手で承認されました。また役員改選が行われ、一戸会長及び遠藤理事長の再任も満場の拍手で承認されました。

会場前では、記念品としてキャップ(記念ロゴ入り 斎木久美先生直筆 スキーパトロールの「迅速で安全なスキー技術」を豪快かつ美しい筆運びで、またスキーパトロールの「雪上安全に対する熱い心」を「S」と「p」で形成されたハートで表現している

SAJ 安対関係速報

検定会 3月7日～3月9日

(北海道ルスツ)と(岐阜県朴の木平)

研修会 3月29日～3月30日

(福島県あだたら高原)

第23回スキーパト競技大会も同日福島県

1,500円)及び、円形ステッカー(4種類1組500円)が販売されていました。



し、県支部の紹介をし親交を深めました。桜庭さん提供の3千年前の「南極の氷」のオンザロックには、長蛇の列が出来するなど好評で、氷の中に点在している粒状の空気が溶解することにより「ピンピン」とはじける美しい音色を奏でました。懇親会は、一本締めで終了し、2次会は、各部屋に移動して情報交換等会員相互の親睦を図り、時間の経つのも忘れ大いに盛り上がりました。401号室では、一戸会長、遠藤理事長、桜庭さん、青森県支部・茨城県支部の皆さんが懇親しており、桜庭さんについてはJASP終身会員入会の申し出があり即日会員となりました。

2日(日)は、さいたま新都心散策及びジョン・レノン・ミュージアム等を観光し、現地解散となり、大宮駅前で名物五大焼鳥を食し帰路につきました。

来年の総会は、平成20年7月5日(土)から6日(日)福島県耶麻郡北塩原村「裏磐梯高原ホテル」にて開催予定です。多くの仲間と参加しましょう。

(報告・事務局青名畑)